

「女性の活躍推進企業データベース」 えるぼし認定基準に係る実績等の公表ページご入力のご案内

1. 更新用 URL の取得

「女性の活躍推進企業データベース」にすでにご登録されている場合、ご登録メールアドレスを使って更新用 URL を取得します。

STEP1
まずは自社が登録されているか検索してチェック。
※「株式会社」や「〇〇法」などは入らずに検索してください。
※検索結果は別のウィンドウで開きます。検索結果が表示されない場合や、さらに詳しく検索する場合はこちらから

STEP2
検索でヒットしたら、基本情報(会社名、所在地、業種、従業員数等の各サイト共通項目)は登録されています。その場合は、「修正する」ボタンからお手続きください。
あるいは、検索でヒットしない場合でも、すでに基本情報をご登録済みの場合は「修正する」ボタンからお手続きください。

登録状況の確認、修正用URL通知
登録状況の確認、修正を行うために御担当者様へ専用のURLをメールで送信いたします。次のフォームにご登録されているメールアドレスをご入力後、送信するをクリックしてください。

修正の要れはこれからご確認ください。

登録情報
メールアドレス ※必須項目
会社名 ※任意入力項目

送信する

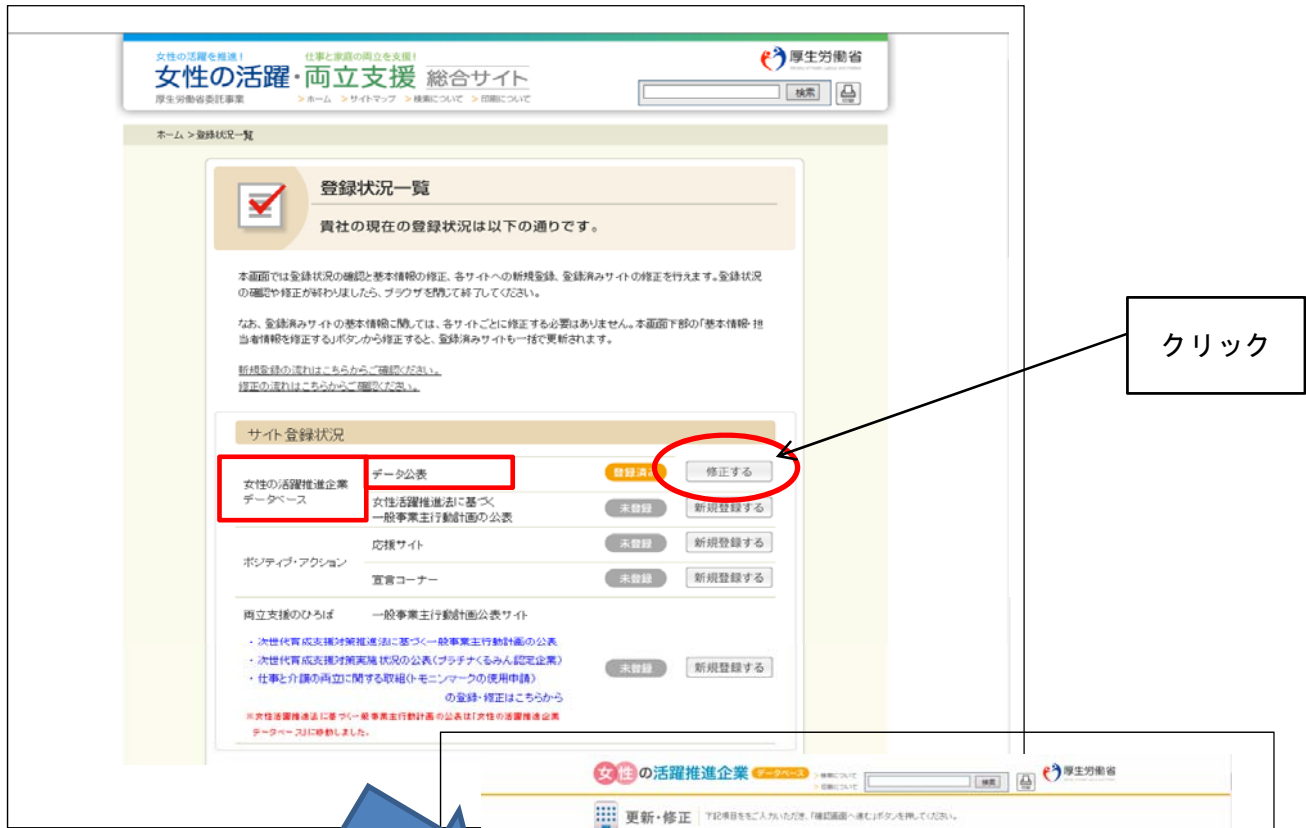
※異動等でご担当者が変わられ、登録されているメールアドレスが分からない、あるいはメールアドレスを変更されない場合、「お問合せ」からご連絡下さい。

基本情報で登録したメールアドレスを入力し、「送信する」ボタンをクリック。入力したメールアドレスに更新専用の URL がすぐに届きます。

※メールアドレスが不明の場合、担当者変更により登録のメールアドレスが使用不可の場合など「お問合せ」からメールアドレス変更を依頼。

2. えるぼし認定基準に係る実績等の公表ページ入力方法

◆届いたメールに添付された更新用 URL をクリック（下記「登録状況一覧」画面に推移します）



入力画面に遷移します。

えるぼし認定基準に係る実績等公表のための入力項目は、画面の下方にあるため、すでに情報公表の登録・公表が終わっている企業は、画面右側に出ている「えるぼし認定企業向け認定基準に係る実績等公表ページに飛ぶ」を押すと、入力項目に直接飛ぶことができます。



【えるぼし認定企業向け認定基準に係る実績等の公表】

※初めてのご入力時は、所管の労働局にご提出されたえるぼし認定申請書をお手元にご参照いただくと入力スムーズです。
 ※「非表示」と特記のない項目については、入力いただいた内容が全て公表されます。
 ※以下にご入力いただいた内容は、【詳細画面】にのみ表示され、【一覧画面】では表示されません。

<認定の2段階目または1段階目の場合>

認定の評価の対象外である項目、または認定時に基準を下回っている項目には、こちらのチェックボックスにチェックしてください。

※えるぼし認定の3段階目の場合には、チェックを入れないでください。

公表する実績等の直近事業年度

平成27年度

認定基準に関する実績

【評価項目1:採用】(区) ※(1)又は(2)いずれかの項目を記入してください。(小数点第2位までの値(小数点第3位を四捨五入))

本評価項目は評価の対象外である、または基準を下回っている
 ※えるぼし認定の認定段階3の場合にはすべての評価項目の入力が必要なためチェックしないようにしてください。

【詳細画面にて公表する項目の選択】 (1)直近の3事業年度の男女別の採用における競争倍率

(1)直近の3事業年度の男女別の採用における競争倍率

雇用管理区分	女性の競争倍率(A)	男性の競争倍率(B)	(A)×0.8 <※(B) ※非表示
正社員	1.5 倍	2 倍	1.2
	倍	倍	
	倍	倍	
	倍	倍	
	倍	倍	

(1)、(2) どちらの項目を【詳細画面】で表示させるか選択してください。

※非表示の項目は、公表画面には表示されません。
 なお、(A)と(B)の項目を入力すると、本項目は自動計算されます(以下同様)。

<認定の2段階目または1段階目の場合>

認定の評価対象外の項目、または基準を下回っている項目については、入力は任意です。

リストを5件増やす

(2)採用における競争倍率の男女比(区)(男性の倍率を1としたときの女性の倍率)

雇用管理区分	採用における競争倍率の男女比	(A)×0.8 <※1 ※非表示

雇用管理区分の行を追加したい場合は、こちらをクリック。20区分まで追加できます。

リストを5件増やす

「認定基準上回っているかどうか計算する」を押すと、自動計算され、下記に基準を上回っているか否かが表示されます。

認定基準上回っているかどうか計算する

※初期表示時、一時保存後、数値編集ボタンは再度上のボタンを押してください。画面全体の入力チェックと、認定基準チェックが行われます。

計算対象:(1)直近の3事業年度の男女別の採用における競争倍率
 計算結果:認定基準を上回っている ※非表示

【採用に関する取組の実施状況】

※認定の基準を下回っている、または基準の対象外である場合は、必ず記入してください。

【満たしていない基準に関する取組の実施状況】
 【上回っている基準に関する自由記述欄】

認定基準を下回っている場合、本欄に【満たしていない基準に関する取組の実施状況】と記載し、取組状況をご記入ください。
 認定基準を上回っている場合は、自由記述欄としてご活用下さい。

>本項目の説明を見る

また、認定取得後に、ある雇用管理区分がなくなり算定ができなくなった場合などは、その経緯等をこちらにご記載下さい。

各評価項目の一番下の「本項目の説明を見る」をクリックすると、定義、計算方法等が確認できます。

【評価項目1:採用】(区)

男女別の採用における競争倍率(応募者数/採用者数)が同程度(※)であること

※『直近3事業年度の平均した「採用における女性の競争倍率」×0.8が、『直近3事業年度の平均した「採用における男性の競争倍率」よりも雇用管理区分ごとにそれぞれ低いこと(期間の定めのない労働契約を締結することを目的とするものに限る)』

計算方法

- ・女性(男性)の競争倍率
- ・女性(男性)の応募者数(実質的な採用選考が始まった総層の人数)÷女性(男性)採用者数(定着を含んでもよい)
- ・中途採用を含む
- ・直近3事業年度の女性(男性)の競争倍率の平均値
- ・『直近3事業年度の女性(男性)の競争倍率』+『(直近-1)事業年度の女性(男性)の競争倍率』+『(直近-2)事業年度の女性(男性)の競争倍率』÷3

【評価項目4:管理職比率】※(1)又は(2)いずれかの項目を記入してください。

本評価項目は評価の対象外である、または基準を下回っている
 ※えるまし認定の認定段階3の場合にはすべての評価項目の入力が必要なためチェックしないようにしてください。

【詳細画面にて公表する項目の選択】 (1)直近の事業年度における管理職に占める女性労働者の割合

(1) 直近の事業年度における管理職に占める女性労働者の割合 30 % (小数点第1位までの値(小数点第2位を四捨五入))
 認定取得時の産業平均値 ※非表示 14 %

(2) 直近の3事業年度における男女別の課長級より一つ下の職階から課長級に昇進した割合

直近の3事業年度	女性の昇進割合(A)	男性の昇進割合(B)	(A)/(B) ※0.8以上 ※非表示
選択してください ~ 選択してください	%	%	

認定基準上回っているかどうか計算する
 ※初期表示時、一時保存後、数値編集後は再度上のボタンを押してください。画面全体の入力チェックと、認定基準チェックが行われます。

計算対象:(1)直近の事業年度における管理職に占める女性労働者の割合
 計算結果:認定基準を上回っている ※非表示

【管理職比率に関する取組の実施状況】
 ※認定の基準を下回っている、または基準の対象外である場合は、必ず記入してください。

【満たしていない基準に関する取組の実施状況】
 【上回っている基準に関する自由記述欄】

[> 本項目の説明を見る](#)

【評価項目5:多様なキャリアコース】

本評価項目は評価の対象外である、または基準を下回っている
 ※えるまし認定の認定段階3の場合にはすべての評価項目の入力が必要なためチェックしないようにしてください。

直近の3事業年度における通常の労働者への転換等、中途採用及び再雇用の状況
 大企業は2項目以上(非正規社員がいる場合は必ず④を含む)、中小企業は1項目以上記入する必要があります。該当する措置にチェックを入れ、人数を記入して下さい。

直近の3事業年度	実施した措置	人数
平成26年度 ~ 平成28年度	<input checked="" type="checkbox"/> ア 通常の労働者への転換、派遣労働者の雇入れ	6 人
	<input type="checkbox"/> イ キャリアアップに資するような雇用管理区分間の転換	人
	<input type="checkbox"/> ウ 女性の通常の労働者としての再雇用(定年後の再雇用を除く。)	人
	<input checked="" type="checkbox"/> エ おおむね30歳以上の女性の通常の労働者としての中途採用	3 人

【多様なキャリアコースに関する取組の実施状況】
 ※認定の基準を下回っている、または基準の対象外である場合は、必ず記入してください。

【満たしていない基準に関する取組の実施状況】
 【上回っている基準に関する自由記述欄】

[> 本項目の説明を見る](#)

認定に係る実績の更新年月日 平成29 年 4 月 1 日

データを一時的保存する 確認画面へ進む

認定に係る実績の更新年月日 平成29年 4月 1日

入力フォームへ戻る 完了画面へ進む

年1回以上実績の公表が必要であるため、いつデータを更新したかは必ずご記入下さい(※入力必須項目)。

登録後、5分以内に当サイト (info@positive-ryouritsu.jp) から自動送信の申請処理完了メールが送信されます。掲載完了後も当サイトから自動送信の掲載完了メールが送信されます。

えるぼし認定取得後は、えるぼしマークの表示設定をお願いします！

ページ上方の「企業認定等」えるぼし認定欄にご入力をお願いします。

入力画面

更新・修正 下記項目をご入力ください。「更新画面」画面からボタンを押してください。

【記入要領】
女性活躍推進法に基づく情報公表を行う際の注意です。【企業認定等はこちら】

【一般的な注意】
(1) 項目名の後に「※」があるものは必ず情報公表のために公表が必要なもの、(2) 項目名の後に「(注)」があるものは公表の要否を判断する必要があります。
(3) 項目名の後に「(注)」がないものは、得意とすの判断を要するものではありません。
(4) 各項目の具体的な定義は、それぞれの項目の記入要領をご参照ください。定款・役員名簿・当該項目の簿籍等に具体的な記載、その他注記について記入してください。
(5) 項目によっては、途中の段階に沿った内容をお示しください。平成28年4月1日からの情報公表について、業種別業種別法人企業登録数、2020年度以下企業は努力義務が課せられることとなります。この場合、本データベースでの公表は努力義務が課せられることとなります。【企業認定等】が別になっている項目があります。【企業認定等】の項目の欄には必ず入力してください。
【認定申請をお考えの方へ(認定企業の方へ)】
本システムは認定申請書の提出と併せて「認定企業内(付)認定基準に関する公表」の公表も、合わせてご記入をお願いします。
認定申請書の掲載や取扱い等については、【企業認定等】の項目の欄に記載されています。認定基準に関する公表の公表の要否が異なります。

企業名	株式会社〇〇〇	※基本情報を使用します
所在地	東京都千代田区 〇〇△-△	※基本情報を使用します
業種	学術研究、専門・技術サービス業	※基本情報を使用します
企業認定等	<p>認定基準に係る実績等の公表の更新が必要です。</p> <p>くるみん認定: 認定あり【☆☆】</p> <p>プラチナくるみん認定: 認定あり【ピンク色】</p> <p>えるぼし認定: 認定段階 3</p> <p>イクメン企業アワード: 受賞あり</p> <p>ユースエール認定: 認定なし</p> <p>平成28年度までしこ銘柄: 認定なし</p>	

「平成28年度までしこ銘柄」については、平成30年3月15日まで掲載が可能です(それ以降は自動的に表示されなくなります)。平成30年3月16日以降は、新たに「平成29年度までしこ銘柄」をお持ちの場合に改めてご記入ください。

【一覧画面】

データベースの公表画面に下記のように表示され、女性活躍推進企業であることを PR することができます。

一覧画面

企業名	女性活躍推進法に基づく 一般事業主行動計画	企業認定等	均等・両立推進企業表彰	業種
株式会社〇〇〇				農業、林業

詳細画面

企業名	株式会社 〇〇〇
本社所在地	東京都千代田区 〇〇 △-△
法人番号	1111111111111
企業認定等	
均等・両立推進企業表彰	 ○均等推進企業部門 平成20年度

えるぼし認定の